

メッセージボード

2025年7月21日(月曜日)

レクチャー公演「狂言で笑おう～真夏のお豆腐狂言会～」

《アンケートより》

- ・狭くて小さいのにあんなに迫力があって面白くて思ったより分かりやすかった。全然難しくなくて見やすかった。(10代)
- ・レクチャーワークショップで狂言が一度に楽しめました。大変楽しかった。大笑いしました。(80歳以上)
- ・とても声が響きよく分かりました。そして表情や話し方等までその演者の人柄もよく伝わり、とても暖かみのある狂言でした。(60代)
- ・初めてでしたが楽しめました。千五郎さんはさすがにご当主ですね。迫力が違いました。ワークショップも難しすぎず楽しめて良かったです。(30代)
- ・舞台の形が和風になっていることに驚き。感心しました。すごい声量で迫力がありませんでした。言葉も聞き取りやすかったです。すべてが絶妙で大笑いしました。(50代)

＜担当者より＞

江戸時代から続く京都の名門茂山千五郎家をお迎えして、レクチャー公演が行われました。舞台を狂言用にレイアウトし、いつもと違った雰囲気もお楽しみいただけたと思います。昨年度のサロンコンサートにご出演された網谷正美さんに繋いでいただいたご縁で開催することができました。舞台では狂言や解説以外に小学6年生～25歳のお客様が参加して舞台上ワークショップが行われ、客席の皆様からも温かい拍手が沸き上がりました。敷居が高いと思われがちな伝統芸能が少し身近に感じられた、楽しい夏休みの始まりになりました。



2025年7月27日(日曜日)

CLUB ORIGAMI

《アンケートより》

- ・紙がいっぱいあってビックリした。紙をいっぱいやぶれて楽しかった。(8さい)
- ・またやってほしい(6さい)
- ・たのしかった。またやりたいのでまたきてほしいです。(5さい)
- ・夏休みにピッタリ、こういう企画はいいですね。(60代)
- ・声もないのに子どもたちを惹きつけていてすごいと思いました。(40代)
- ・障害のある子は声を出してしまうことがあるので、声を出して良いイベントで楽しめて良かったです。(40代)
- ・最初から最後まで初めての感覚でした!子どもたちのキラキラした顔を見て大人もみんな笑顔でステキでした。(40代)

＜担当者より＞

今回の公演は、舞台の上にアクティングエリアと観客席を設け、まるで手が届きそうなほどの近さでパフォーマンスを楽しむ、珍しいスタイルのものでした。さすがプロのアーティスト!言葉のないパフォーマンスで、子どもたちはもちろん、大人の心までしっかりと掴んでしまうほどの表現力。照明と生演奏、そして台本の無いパフォーマンスで世界にひとつだけの舞台が割り上げられました。舞台を見つめる真剣なまなざしの子や、自分もダンサーの一員というぐらいな気持ちで表現力豊かに踊る子もいて、心に残る素敵な公演となりました。



2025年8月2日(土曜日)

サイエンストーク①東海カーボン株式会社「炭の科学」

《アンケートより》

- ・とにかく楽しかった。(小学6年)
- ・とても分かりやすかったです。探究学習の材料になりました。(小学6年)
- ・ゴムの性質が知れた。カーボンブラックについてよく知れた。(小学6年)
- ・カーボンブラックのことを新しく知れて良かった。(小学6年)
- ・炭、タイヤとかにもカーボンが使用されていることが分かった。(小学4年)
- ・カーボンブラックにはたくさんの力があってその特徴を生かして身の回りの物が作られていたことを知った。炭素は今まで普通に使っていたシャープペンシルの芯にも含まれていて電気を通すことも驚いた。(中学1年)
- ・普段の日常生活に車や鉛筆など欠かせないものの中にも炭素があることを知り、「カーボンブラック」というものはよく分からなかったのが今日の講座を受け、今までよりは分かってうれしかった。(中学1年)

＜担当者より＞

武豊町の地元企業の優れた技術や裏技を社員のみなさんから直接学べるサイエンストーク。今回は東海カーボン株式会社の研究員の方々が、カーボンの持つ優れた特性を、わかりやすく紹介していただきました。割り箸を加熱して炭を作る実験から始まり、電気を通す性質や活性炭による水の浄化などを体験。さらに、カーボンの強度やタイヤへの応用も学び、身近にありながら見過ごされがちなカーボンの性質について、たくさんの実験を通して楽しく学ぶことができました。

